

2021年8月10日

各位

## メラミン生産停止による化学品事業の構造改善について

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、社長：八木晋介）は、化学品事業の構造改善のため、メラミン<sup>※1</sup>の生産を停止することを7月29日開催の取締役会にて決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社は今後も、高付加価値・高シェア製品への経営資源集中と拡販およびコストダウンにより化学品事業の収益性を高めてまいります。

### 記

#### 1. 背景

当社の化学品事業は基礎化学品とともに付加価値を高めた製品を多数有しております。メラミンについては、独自製造法を確立し、富山工場（富山県富山市婦中町笹倉 635）において1964年から生産を継続してまいりました。

近年、世界的にメラミンの生産能力が需要を大きく上回り、海外メーカーとの競争が激化しており、当事業の採算性は著しく悪化しております。また、プラントは経年劣化が進み、維持更新に必要な費用が増嵩することから、中長期的な収益確保が困難と判断し、メラミンの生産停止を決定いたしました。

#### 2. メラミン生産停止および販売終了時期

メラミンおよび微粉メラミン<sup>※2</sup>の生産は、2022年6月に停止する予定です。また、販売は在庫がなくなり次第、終了いたします。

#### 3. メラミン関連事業について

メラミン誘導品であるメラミンシアヌレート<sup>※3</sup>、SMF<sup>®</sup>/アクセリート<sup>®</sup><sup>※4</sup>、メラミン樹脂は、原料メラミンを購入品に切り替えて事業を継続いたします。

#### 4. 業績への影響

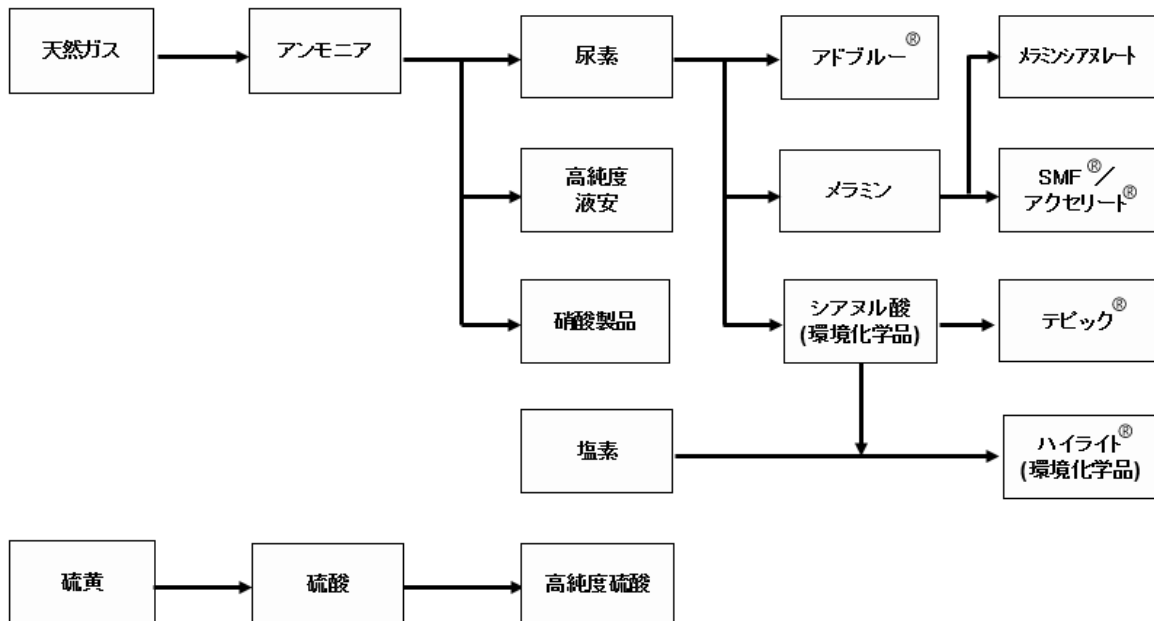
現在関連諸費用の詳細を算定中ですが、今期の当社連結業績への影響は軽微であります。なお、2021年5月14日発表済の業績予想には織り込んでおりません。

#### 5. GHG 排出量について

メラミンの生産停止により、GHG 排出量(CO<sub>2</sub>換算)は約2.6万トン(当社2018年度実績36.3万トンの約7%に相当)削減される見込みです。

- ※1 メラミン・・・接着剤、化粧板、塗料、成形材料などに用いられるメラミン樹脂の主原料
- ※2 微粉メラミン・・・メラミンの微粉碎グレード
- ※3 メラミンシアヌレート・・・非ハロゲン難燃剤、潤滑剤
- ※4 SMF<sup>®</sup>・アクセリート<sup>®</sup>・・・コンクリート用メラミン系減水剤

参考資料（基礎化学品と高付加価値製品製造フロー）



以上

本件に関するお問い合わせ先
日産化学株式会社 経営企画部 CSR・広報室 (東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング) TEL:03-4463-8123 E-mail: <a href="mailto:csr_pr@nissanchem.co.jp">csr_pr@nissanchem.co.jp</a>